

エコアクション 21

# 環境経営活動レポート

活動期間

2024年3月21日～2025年3月20日



 **EMIYAホールディングス**

(旧 株式会社エミヤ)

2025年6月20日

# 目 次

1. 環境経営方針	1
2. 事業活動の概要	2
3. 実施体制	3
4. 中期環境経営目標	4
5. 環境経営活動計画	5
6. 環境経営目標と実績	7
7. 取組評価と次年度取組	8
8. 環境経営活動の取組記録	10
9. 環境法規の遵守状況と関連事項	19
(1) 環境法規の遵守状況	
(2) 環境法規等違反による訴訟の有無	
(3) 環境法則に関連した苦情・要望等の有無	
10. 代表者による全体評価と見直し結果	20

# 1. 環境経営方針

## 【基本理念】

エミヤグループは、電気設備資材の卸売業、建設業、そして介護環境提供業として、照明器具をはじめとする電気設備機器・住宅設備機器を提供してまいりました。これらの事業活動は、オフィスビル・公共施設・住宅などの建築物や道路・通信網などの社会基盤整備へと直結しており、資源やエネルギー消費に及ぼす影響は多大です。従って、環境負荷低減への取り組みが当社の果たすべき社会的責任と認識し、継続的な環境負荷の軽減に努め、社会に貢献します。

## 【行動方針】

1. 事業活動を環境側面から見直し以下を重点項目として実施します。
  - (1) 業務のミス・ロス、クレームを削減して資源とエネルギーのムダを排除します。
  - (2) 省エネルギー・創エネルギー・蓄エネルギー機器、省資源対応の設備機器を提案販売することにより、低環境負荷社会の構築に貢献します。
  - (3) 3R（リデュース、リユース、リサイクル）を推進し、産業廃棄物の削減を行います。
2. 環境マネジメントシステムを確立し、定期的に見直しを実施し、継続的な改善を行います。
3. 事業活動を行うにあたって、関連する環境の法規、条例及びその他の規制事項を厳守します。
4. 全員参加による環境保全活動を実施します。

制定 2008年12月22日

改定 2012年 4月11日

改定 2019年 5月27日

改定 2020年 6月 3日



株式会社エミヤホールディングス  
代表取締役 三神 司

## 2. 事業活動の概要

### 【1】事業所名 及び 代表者

会社名 株式会社エミヤホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 三神 司  
所在地 〒003-0030  
北海道札幌市白石区流通センター7丁目8番1号  
U R L <https://www.emiya.com/>

### 【2】環境管理責任者 及び 担当者

環境管理責任者 村井 弘幸  
事務局責任者 埴田 奈津子

### 【3】事業内容（認証・登録の範囲）

電気工事材料及び建築資材の販売、家庭用電気製品・電気通信機器空調機器の販売、  
暖房機器・昇降機器・衛生・給排水設備機器の販売、太陽光発電施工、介護用品のレンタル  
及び販売、介護リフォーム、リハビリ型デイサービス、住宅リフォーム

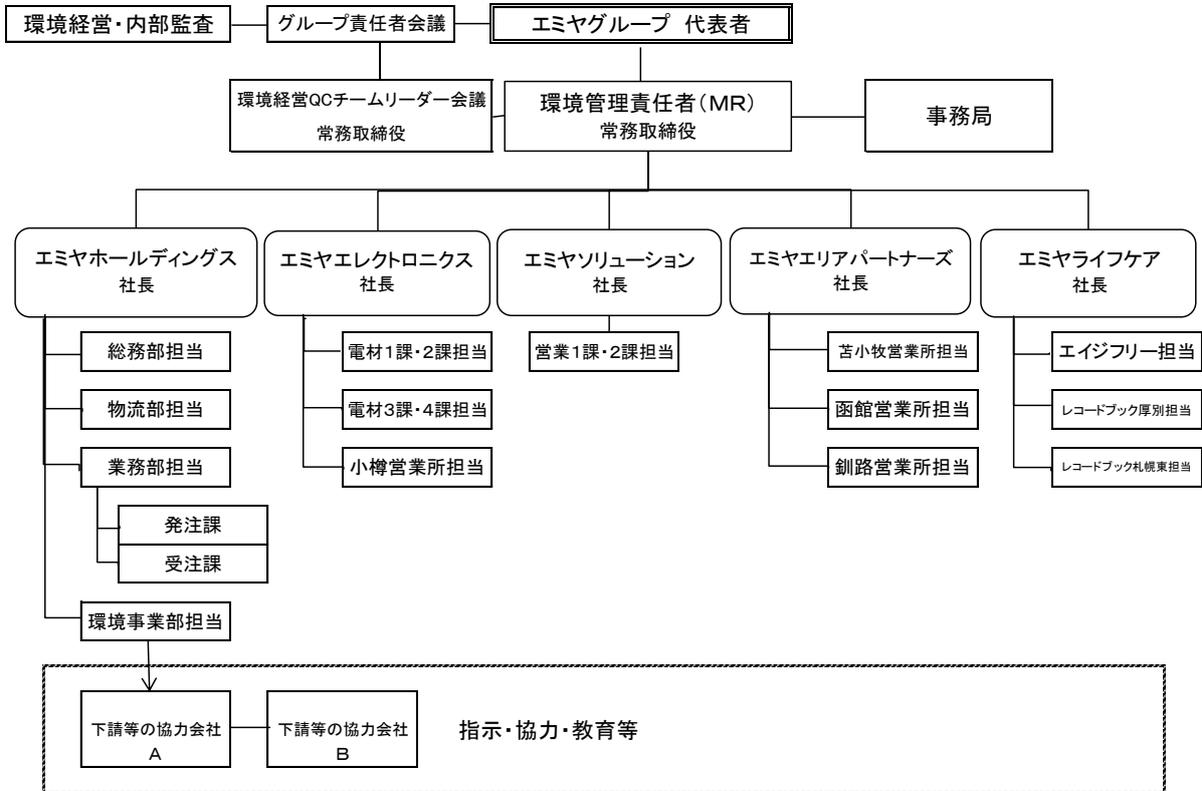
### 【4】事業規模

活動規模 2024年度（2024年4月～2025年3月）  
売上高 134億62百万円（簡易連結）  
従業員 149名  
床面積 12,411.42㎡  
年間工事件数 49件

### 【5】認証・登録対象事業所

(株)エミヤホールディングス本社	〒003-0030	札幌市白石区流通センター7丁目8番1号
エミヤエレクトロニクス(株) 本社 小樽営業所	〒003-0030 〒047-0013	札幌市白石区流通センター7丁目8番1号 小樽市奥沢2丁目9番1号
エミヤソリューション(株)	〒003-0030	札幌市白石区流通センター7丁目8番1号
エミヤエリアパートナーズ(株) 釧路営業所 苫小牧営業所 函館営業所	〒085-0003 〒053-0006 〒041-0824	釧路市川北町4番17号 苫小牧市新中野町3丁目6番11号 函館市西桔梗町589-49
エミヤライフケア(株) パナソニックエイジフリーストア 白石 レコードブック厚別 レコードブック札幌東	〒003-0030 〒004-0063 〒065-0028	札幌市白石区流通センター7丁目8番1号 札幌市厚別区厚別西3条1丁目4番17号 札幌市東区北28条東21丁目5番14号

### 3. 実施体制



構成要素	役割、責任及び権限
代表者	≪社長 三神司≫グループ会社を代表し、会社業務の全ての執行を統括する 1. EA21環境マネジメントシステムの実施及び管理に不可欠な資源の提供、資源には、人的資源及び専門的な技能、技術並びに資金を含む 2. 環境経営方針の作成 3. 環境管理責任者の任命 4. 全体の評価と見直しの実施 5. 課題とチャンスの明確化
環境管理責任者(MR)	≪常務 村井弘幸≫ 1. EA21に従った環境マネジメントシステムの要求事項の確立、実施、維持 2. 代表者(社長)への実績報告を含む見直しのための報告 3. EA21環境マネジメントシステムの運用実施 4. 環境経営活動レポートの作成責任
事務局	≪総務課 埴田奈津子≫ 1. 環境管理責任者のサポート 2. 環境管理責任者の指示による文書・記録の作成 3. 文書・記録の管理
環境経営・内部監査	≪グループ責任者会議≫ 1. 環境経営QCサークル活動の報告 2. 内部監査チェックリストによるチェック
各担当責任者	1. EA21環境マネジメントシステムの運用実施。
下請等の協力会社	省エネへの取り組み、廃棄物の分別など環境活動への参加に協力を求める。

## 4. 中期環境経営目標

項目	単位	今年度 79期目標 (2024年)	1年後 80期目標 (2025年)	2年後 81期目標 (2026年)	3年後 82期目標 (2027年)
二酸化炭素排出量 ※排出係数 0.535/0.370 (kg-CO2/Kwh)	Kg-CO2	前年比▲1% 297,343	前年比▲1% 294,370	前年比▲1%	前年比▲1%
電力使用量 ※1	kWh	前年比▲1% 193,652	前年比▲1% 191,715	前年比▲1%	前年比▲1%
都市ガス（札幌）	m <sup>3</sup>	前年比▲1% 7,206	前年比▲1% 7,134	前年比▲1%	前年比▲1%
液化石油ガス使用量（小樽）	m <sup>3</sup>	前年比▲1% 2.38	前年比▲1% 2.36	前年比▲1%	前年比▲1%
灯油使用量 ※2	L	前年比▲1% 3,636	前年比▲1% 3,600	前年比▲1%	前年比▲1%
ガソリン・軽油使用量 （1台当たり）	(L) /台	前年比▲1% 1,727	前年比▲1% 1,710	前年比▲1%	前年比▲1%
産業廃棄物排出量	kg	前年比▲1% 59,421	前年比▲1% 58,827	前年比▲1%	前年比▲1%
一般廃棄物排出量	m <sup>3</sup>	前年比▲1% 41.74	前年比▲1% 41.32	前年比▲1%	前年比▲1%
水使用量	m <sup>3</sup>	前年比▲1% 983	前年比▲1% 973	前年比▲1%	前年比▲1%
コピー用紙使用量	kg	前年比▲2% 5,294	前年比▲1% 5,241	前年比▲1%	前年比▲1%
環境配慮商品の販売					
①省エネ提案件数 ②省エネ受注件数	件	①123 ②68	各部署設定 の合計	各部署設定 の合計	各部署設定 の合計
ミス・ロス削減による 環境負荷低減		「自工程完結」管理思 考を採用し、ミスを最 小化する。	新年度方針 にて決定	新年度方針 にて決定	新年度方針 にて決定
石膏ボードリサイクル100%	%	100%	100%	100%	100%
環境に関わるリフォーム提 案	件	60件	65件	70件	75件
化学物質使用量（塗料）	-	購入・使用はないが、発生した場合は適正に管理する。			

※1 北海道電力（札幌・小樽・RB厚別・RB札幌東）  
イーネットワークシステムズ（釧路・苫小牧・函館）  
79期より2024年度北海道電力の排出係数0.535・イーネットワークシステムズ0.370を使用。

※2 釧路・苫小牧・小樽（札幌は倉庫・函館は会議室のみ）

## 5. 環境経営活動計画

二酸化炭素排出量の削減		
項目	活動内容	
電気使用量 ガス使用量 灯油使用量	昼休み・退社時・使用していない場所の消灯	通年
	事務所蛍光灯の照度調節	通年
	不要箇所の光源取り外し	通年
	事務所照明のLED化	通年
	融雪電力の節電	冬期 (7~11月除く)
	天井ヒーターのこまめな切替	冬期 (7~11月除く)
	トイレ便座のフタを閉める	通年
	トイレ便座ヒーター夏場(6~9月)OFF	夏期(6~9月)
	トイレ主電源、帰宅時OFF。もしくは省エネモード。	通年
	トイレパネルヒーター・トイレジェットタオル禁止	通年
	使用しないパソコンの電源OFF	通年
	待機電力カット	通年
	電気ヒーターのこまめなOFF	冬期(12~3月)
	夏場・不要時の電気ポット使用削減	夏期(6~9月)
	コピー・FAX複合機を節電モードに保つ	通年
	電気温水器の温度調節 夏場OFF(6~9月)・冬場40℃(10~5月)	通年
	冷蔵庫にカーテンをつける	通年
	冷暖房の温度設定 夏場28℃(6~9月)・冬場23℃(10~5月)	通年
	使用しない場所は冷暖房を止める	通年
	エアコンフィルターのこまめな清掃	通年
シーリングファン・サーキュレーターで空気を循環し、エアコンの使用量を抑える。	通年	
ガソリン・軽油使用量	テレマティクス導入	通年
	日報管理(走行距離)	通年
	暖機運転は最小限にする	冬期(12~3月)
一般廃棄物排出量の削減		
項目	活動内容	
ゴミの分別	古紙類・空缶・ペットボトル・産廃に分別	通年
	リングプルリサイクル運動	通年
	マイ箸の推進	通年
水使用量の削減		
項目	活動内容	
水使用量	食器洗いや手洗いの際、水を出したままにしない	通年
	洗濯の際の水位調節	通年
	蛇口をシャワーへ替える	通年

コピー用紙使用量の削減		
項目	活動内容	
ペーパーレス デジタル化	ミスコピー・ミスプリントは裏面を再利用する	通年
	両面コピー（プリント）、集約コピー（プリント）を使用する	通年
	図面・見積はメールでやり取りをする。	通年
	WEBやメールを活用し、FAX注文を減らす	通年
	PCから直接FAX送信	通年
	会議資料削減（PC持参・ミーティングボード等使用）	通年
	受信FAXの不要なものを受信拒否	通年
	帳票類の用紙保管廃止。電子化へ。	通年
環境配慮商品の購入・販売		
項目	活動内容	
環境配慮商品の購入	トイレットペーパーはシングル巻きであること。 芯なしトイレットペーパーの使用。	通年
	文房具はリサイクル材を多く使用していること	通年
	窓付封筒のエコ化	通年
環境配慮商品の販売	省エネ・省資源等の商品の販売・PRを推進 環境配慮商品の販売	通年
その他		
項目	活動内容	
ミス・ロスの削減による 環境負荷低減	「自工程完結」管理思考を採用し、ミスを最小化する。	通年
石膏ボードリサイクル	石膏ボードリサイクル100%。分別の徹底。	通年
環境に関わるリフォー ム提案	環境負荷低減に関わる提案	通年
化学物質使用（排出）量の削減		
項目	活動内容	
化学物質使用量（塗料）	購入・使用はないが、発生した場合は適正に管理する。	通年

## 6. 環境経営目標と実績

当社における環境目標と実績は下記の通りです。(2024年度 2024年3月21日～2025年3月20日)  
79期より2024年度北海道電力の排出係数0.535・イーネットワークシステムズ<sup>※</sup>0.370使用。

項目	単位	78期実績 (2023年)	79期 目標数値	79期実績・ (2024年)	前年比	結果 (目標比 評価)
二酸化炭素排出量 ※排出係数0.535/0.370(kg-CO2/Kwh)	Kg-CO2	300,545.99	前年比 ▲1%	321,652.75	+7.0%	×
電力使用量 ※1	kWh	195,608	前年比 ▲1%	202,350	+3.5%	×
都市ガス(札幌)	m <sup>3</sup>	7,279	前年比 ▲1%	7,029	▲3.4%	○
液化石油ガス使用量(小樽)	m <sup>3</sup>	2.4	前年比 ▲1%	2.9	+20.8%	×
灯油使用量 ※2	L	3,672.7	前年比 ▲1%	3,667.7	▲0.1%	▲
ガソリン・軽油使用量 (1台当たり累計)	(L) / 台	1,744.1	前年比 ▲1%	1,725.0	▲1.1%	○
産業廃棄物排出量	kg	60,020.5	前年比 ▲1%	266,852.0	+344.6%	×
一般廃棄物排出量	m <sup>3</sup>	44.16	前年比 ▲1%	50.98	+20.9%	×
水使用量	m <sup>3</sup>	993	前年比 ▲1%	1,067	+7.5%	×
コピー用紙使用量	kg	5,401.5	前年比 ▲2%	5,316.5	▲1.6%	▲
項目	単位	78期実績 (2023年)	79期 目標数値	79期実績・ (2024年)	目標比	結果 (目標比 評価)
<b>環境配慮商品の販売</b>						
①省エネ提案件数 ②省エネ受注件数	件	①19件 ②2件	①123件 ②68件	①26件 ②14件	①21.1% ②20.6%	×
ミス・ロス削減による 環境負荷低減	四半期ごとの対比が不 十分なチームがある。 数値化を図り対策強化 が必要。		「自工程完結」管 理思考を採用し、 ミスを最小化する。	100%目標達成は15チ ーム中5チーム		▲
石膏ボードリサイクル100%	%	100%	100%	100%	100%	○
環境に関わるリフォーム提案	件	47件	60件	57件	▲3件	×
化学物質使用量(塗料)	購入・使用はないが、発生した場合は適正に管理する。					-

※1 北海道電力(札幌・小樽・RB厚別・RB札幌東)イーネットワークシステムズ(釧路・苫小牧・函館)

※2 釧路・苫小牧・小樽(札幌は倉庫・函館は会議室のみ)

## 7. 取組評価と次年度取組

評 価	次年度の取組
<p><b>◆電力使用量の削減 目標未達成【+3.5%】</b>  <b>○札幌・小樽・RB厚別・RB札幌東 ×釧路・苫小牧・函館</b></p> <p>今期よりRB札幌東が加わったので、全体として増加した。札幌はホットタイムで12.6%削減できたのが大きかった。1～3月迄1Fフロアの残業が減ったこと、消し忘れの報告が1件に留まったのも良かった。小樽は12月、階段に人感センサーを取り付けた。RB厚別は休憩中と残業中は照明、加湿器、空気清浄機の電源を消すことを意識した。RB札幌東は空気清浄機の台数を減らし、窓やドアを開けて換気を行うことで感染症対策にもつながった。釧路は物流が多かったので倉庫内での作業が増え、倉庫の使用量が増加。苫小牧は春先の暖房をストーブ（灯油）からエアコンに切り替えたため電氣量が増加。函館は低圧電力は削減できたが電灯が増加した。</p>	<p>前年1%削減。            当たり前のルールの継続。無駄な使用をなくすようグループ丸となって行動する。更に残業削減に取り組み、使用量を抑える。            札幌は2月の後半より1F男女のトイレパネルヒーターの使用を可としたので、冬季の使用量が増加すると考えられる。帰宅時のOFFを徹底する。            拠点ごとに消し忘れが報告されているので、QC活動で取組を強化する。</p>
<p><b>◆ガス使用量の削減 札幌：目標達成【▲3.4%】</b>  <b>小樽：目標未達成【+20.8%】</b>  <b>○札幌 ×小樽</b></p> <p>札幌は昨年の猛暑に及ばなかったせいか5～9月迄減少。逆に降雪が早かったため11～3月迄増加したが、トータルでは削減できた。小樽も例年より寒い日が続く増加した。</p>	<p>前年1%削減。            札幌は夏場、必要以上に事務所を冷やしすぎないように定期的に事務局から通知を行う。エアコンフィルターの清掃、会議室使用後のエアコン消し忘れチェックを継続。残業削減に取り組み、使用量を抑える。</p>
<p><b>◆灯油使用量の削減 目標未達成【▲0.1%】</b>  <b>○札幌・苫小牧 ×釧路・小樽</b></p> <p>目標の1%削減には届かなかったが、全体として0.1%の削減。札幌は今期、倉庫での使用がなかった。苫小牧は春先、ストーブではなくエアコン（電氣）を使用したため減少。釧路は倉庫での作業が増えたので増加。小樽は寒い日が続いたので増加。</p>	<p>前年1%削減。            気温に左右されるが、こまめに切替えをし、温度管理を行う。ウォームビズの励行。暖気が逃げないように戸の開けっ放しにも注意を払う。            消し忘れにも注意する。</p>
<p><b>◆ガソリン・軽油使用量の削減（1台当りの使用量）</b>  <b>目標達成【▲1.1%】</b>  <b>○苫小牧・小樽・RB厚別 ×札幌・釧路・函館・RB札幌東</b></p> <p>苫小牧はアイドリング比率が下がった。小樽はトラック配送をチャーター一便に変更したため減少。RB厚別は最適な送迎ルートで無駄な運転時間を削減し、アイドリングストップを可能な限り行った。            札幌・釧路・函館は遠方への現場が増えた。営業活動の増加によるもの。RB札幌東は顧客の増加に伴い、送迎時間が長くなった。しかし利用者様が乗車していない休憩中はなるべくエアコンの使用を控え、乗車中も窓を開けて温度調節を行った。</p>	<p>前年1%削減。            アイドリングストップ、急発進・急加速に気をつけ、より一層エコドライブを心がける。            ミス・ロスによる緊急配達・誤配達を減らす。まとめ配送を行う。今後も、効率良いルートで営業する。</p>
<p><b>◆産業廃棄物排出量の削減 目標未達成【+344.6%】</b>  <b>○釧路</b></p> <p>釧路で倉庫整理を行ったため増加したが、適正に分別し、正しい処理を行った。</p>	<p>引き続き、適正な処理を行う。</p>

評 価	次年度の取組
<p>◆一般廃棄物排出量の削減 目標未達成【+20.9%】 ○釧路・函館・RB厚別・RB札幌東 ×札幌・苫小牧・小樽 今期よりRB札幌東が加わったので、全体として増加した。釧路は今期削減できたが、一昨年よりは排出量が多い。商品の入荷が増えたため。函館は資源ごみを積極的にリサイクル業者へ持ち込んだ。RB厚別とRB札幌東は詰替え用品を利用し、かさばりやすいものは出来る限り圧縮・細かく裁断して廃棄するようにした。札幌は増加したが、統計を取り始めてから2番目の少なさであるため、排出量は抑えられている。小樽は人員増加が影響。</p>	<p>前年1%削減。 個々のゴミ分別の意識向上と、廃棄の際は圧縮して容積を減らすこと。問題があれば事務局から注意する。また、増えた場合の原因追究を行い、改善する。 札幌では一般ゴミ庫に鉄ゴミが捨てられていたことがあったので、改めてゴミ分別を周知する。</p>
<p>◆水使用量の削減 目標未達成【+7.5%】 ○札幌・苫小牧・RB厚別 ×釧路・函館・小樽・RB札幌東 今期よりRB札幌東が加わったので、全体として増加した。札幌は人数が増えたが減少した。1F・2Fの蛇口を交換し、シャワーの性能が良くなったのが節水につながった。苫小牧は78期にトイレが節水タイプになったことで今期も削減できた。RB厚別は加湿器を「強」でつけっぱなしにせず、天候や湿度を確認しながら調節したことで節水ができた。 釧路と小樽は増員のためか増加。無駄な使用はなかったが、毎月少しずつ増加。函館は前年と同じ。RB札幌東は顧客の増加が主な要因。手洗いやうがいの最中に水を出しっぱなしにしてしまうこともあった。</p>	<p>前年1%削減。 細かな日常生活での節水を継続。手洗い・食器洗い・洗濯の際の水位調節や、拭き掃除・窓掃除などで使用する水も調整しながら行う。 RBは顧客の増加が影響してしまうが、手洗い・うがいの最中に水を出しっぱなしにしないよう注意喚起を行う。</p>
<p>◆コピー用紙使用量の削減 未目標達成【▲1.6%】 ○札幌・RB厚別 ×釧路・苫小牧・函館・小樽・RB札幌東 札幌は売上が増加した中で目標達成できた。QC活動で意識が高まっている。RB厚別は利用料金の改定や案内文書などの印刷物が少なかったため削減できた。 釧路・苫小牧・函館は裏紙の利用やペーパーレスを心がけたが目標達成には至らなかった。RB札幌東は顧客増加で利用者様や営業先で配布する書類が増えた。また、印刷ミスなどの無駄も発生している。</p>	<p>前年1%削減。 3/21～新基幹システム稼働となり、帳票などの印刷物が減るので大幅に削減できると期待する。それ以外は印刷ミスを減らすこと。QC活動を通じて情報を共有し、できる限りの削減を行っていく。</p>
<p>◆環境配慮商品の販売 省エネ提案件数 提案件数26件 目標未達成【21.1%】 受注件数14件 目標未達成【20.6%】 評価基準が変わったため、達成率が大幅減少。</p>	<p>省エネ提案をグループ責任者会議の定例議題とし、共通認識を持ち「省エネを極める」 全社で提案件数109件・受注件数64件を目標とする。</p>
<p>◆ミス・ロス削減による環境負荷低減 100%目標達成は15チーム中5チーム</p>	<p>新たに3ヶ年計画を立て、目標達成に向けて取り組む。</p>
<p>◆石膏ボードリサイクル100% 環境に配慮し、100%リサイクルできるものを使用。分別を徹底し、適正に処理を行った。</p>	<p>引き続き100%とする。</p>
<p>◆環境に関わるリフォーム提案 実績57件 目標未達成【▲3件】</p>	<p>目標65件。</p>
<p>◆化学物質使用量（塗料） 購入・使用はないが、発生した場合は適正に管理する。</p>	<p>発生した場合は適正に管理する。</p>

# 8. 環境経営活動の取組記録

## ◆社内提示物・社外公開



環境経営方針の社内掲示



クールビズポスター  
5/16~10/5迄実施

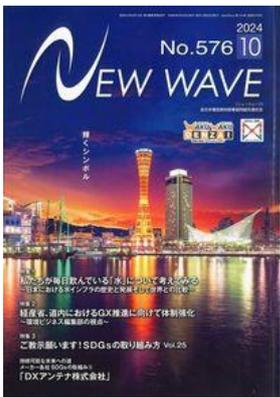


2019年10年継続記念



2022年北洋銀行さんのHPに  
当社のSDGs宣言が掲載されました。

当社重点項目



全日電材連  
New WAVE  
2024年10月号に  
当社SDGsの取組が  
紹介されました

◆二酸化炭素排出量の削減



トイレジェットタオルの禁止



トイレ便座のフタを閉める



テレマティクスサービスで  
社用車走行管理



換気扇消し忘れ注意喚起  
(釧路 会議室)



エアコンスイッチに担当者をつけて管理 (札幌)



照明スイッチに担当者をつけて管理  
(札幌)



シーリングファン・壁掛け扇風機を取り付け、  
室内の温度を一定に保っています  
(左：札幌・右：小樽)



定期的にエアコンフィルターの清掃を行い、良い状態を保つようにしています  
(左：札幌・中：小樽・右：RB厚別)

◆一般廃棄物排出量の削減



裏紙の再利用



古紙の分別 部署ごとに配置



段ボール廃棄置場

※古紙や段ボールは業者へ引き渡し

◆産業廃棄物の分類



産廃カゴ



◆水使用量の削減



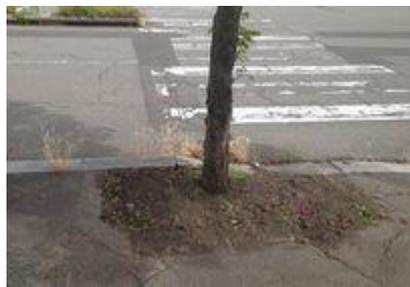
節水表示  
蛇口をシャワーへ変換



節水表示  
トイレタンク (大・小の使い分け)  
2度流し禁止



定期的に事務所周りの雑草刈り、ゴミ拾いを行っています  
(左：札幌・中：苫小牧・右：釧路)



(左：小樽・右：函館)



古紙回収 1,825 kg に対し、  
苫小牧上質古紙リサイクル  
協同組合より、12ロール×9個  
配布していただきました(苫小牧)



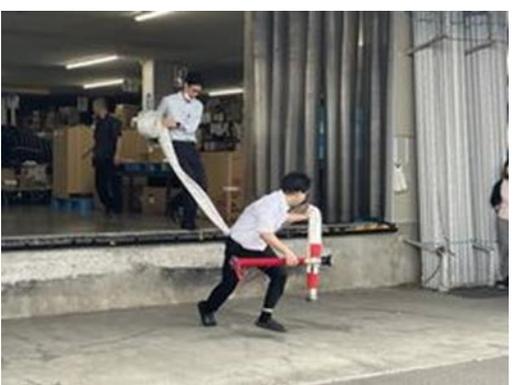
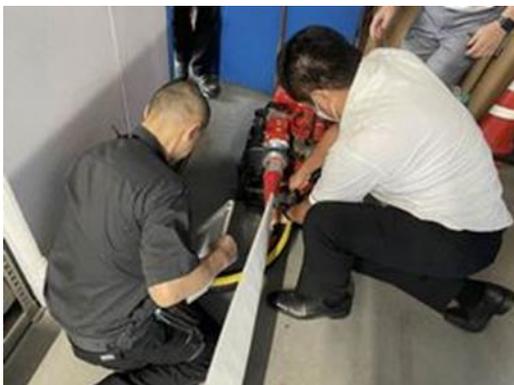
窓拭きの様子  
(RB厚別)  
※札幌も年に一度行っています



駐車場の横に芝桜・ひまわりを植えて  
景観を良くしています(釧路)

◆地震想定防災訓練 ※対応手順に基づき、年1回実施しています。

8/6 札幌 地震想定防災訓練（避難・消火器取扱い説明・消火）



8/9 函館消火器訓練



8/9 釧路消火器訓練



8/9 小樽地震避難訓練・消火器設置場所確認



8/9 苫小牧消火器訓練



8/14 RB札幌東 地震想定防災訓練

緊急地震速報が鳴り利用者様がいると仮定した対応行動中  
ADLが高い方は机の下、  
低い方は養生室へ誘導  
駐車場へ移動



8/27 RB厚別 地震想定防災訓練

座学

- ・防災訓練備品の確認
- ・消火器の使い方の確認



◆防災備蓄品 ※7年保管保存食セット



品名	そのまま食べられる 7年保管保存食セット 3日分
入数	4

2025年5月に期限が切れるため、新たに購入。各拠点で保管。

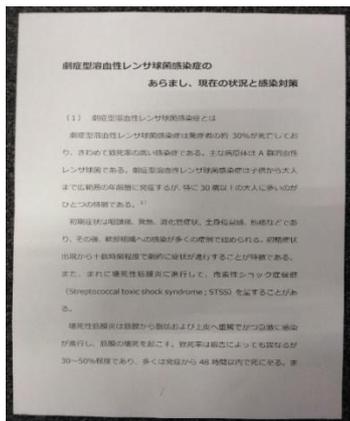
◆テールゲートリフター講習 ※4拠点合同で年1回実施



10/4 新卒・中途社員・未受講者を対象に実施

◆感染予防対策 ※レコードブック札幌東

①劇症型溶血性レンサ球菌感染症予防対策



劇症型溶血性レンサ球菌感染症の  
あらましや感染対策方法の周知

②ノロウイルス感染予防対策



吐瀉物処理用次亜塩素酸ナトリウム  
溶液を精製し、感染対策方法の周知

どちらも正しい知識と感染拡大を阻止するため、迅速な対応が必要

◆教育訓練 ※エコアクション21を環境経営QC活動に取り入れています

- ① 4月グループ方針全社大会で前期の反省79期方針発表。
- ② 部署ごとに月1回のQCチーム会議
- ③ 10月確認会議にて上期活動総評



部署ごとのQCチーム会議の様子



毎月活動内容を  
メールで報告

事務局よりメールで情報  
発信。  
社員とのコミュニケーションを図ります。



4月全社大会  
常務取締役（環境管理責任者）による  
前期の反省と79期方針発表の様子

**金賞 12チーム**  
**銀賞 3チーム**  
銅賞・敢闘賞なし  
15チーム、金賞を目指して  
活動しています！

**2024年度【79期】QC表彰**

**金賞**  
発注課 受注課 物流課 総務部  
環境事業部 電材1+2課 電材3+4課  
小樽営業所 ソリューション 函館営業所  
エイジフリー レコードブック厚別

**銀賞**  
苫小牧営業所 釧路営業所  
レコードブック札幌東

◆教育訓練 ※エミヤアカデミーの様子



2024年5月開校  
(新入社員～入社3年目を対象)  
6つのカリキュラムごとに実施  
人事制度の「目的」と「理念」を実現するための  
活動であり、働きがい・生産性を高めます

◆「なっとくガッ展 2024」開催 (2024. 7. 23~7. 24)



おかげさまで15回目となりました



◆オール電化・太陽光・LED照明のご提案



マンション共用部分の様々な照明を一括取り揃え

商品一覧 補助金情報 お問い合わせ 無料現地調査 リフトマップ

**「照明士」が提案するLED**  
電材商社だから1つのメーカーに  
こだわらない最適なプランニング

LED照明 コーポレートサイト	換気設備 コーポレートサイト	エアコン コーポレートサイト
--------------------	-------------------	-------------------

最高の技術をお客様  
にご提供します  
※当社HPより

◆太陽光の設置 (札幌)



札幌で設置している太陽光

79期 年間総発電量 6,415Kwh → 3,432.03 kg-CO2 削減

## 9. 環境法規の遵守状況と関連事項

### (1) 環境法規の遵守状況

環境法規の適用の有無に関しては、法規、条例を調査し、当社の事業活動の範囲から関連法則を抽出している。当社の事業活動に該当または関連している法律は、条例については、その規格の内容と要求事項並びに当社が実施すべき活動内容を記載した登録簿を作成し、これに基づいて当社の環境活動を実施している。  
環境法規について違反はなかった。

### (2) 環境法規等違反による訴訟の有無

環境法律等違反による顧客・地域からの訴訟は現在まで発生していない。

### (3) 環境法則に関連した苦情・要望等の有無

適用法規制	当社の対応	遵守状況
火災予防条例	適正に維持管理 取扱責任者の掲示板	遵守確認済み
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	保管には囲いと掲示板を設ける 運搬収集許可の更新 管理票の保管と札幌市への報告	遵守確認済み
道路運送車両の保安基準	構造、騒音の大きさ等に関し基準に適合 ばい煙、悪臭のあるガス又は有害なガスを多 量に発散しないもの	遵守確認済み
家電リサイクル法	【特定家庭用機器】 小売店へ料金を支払い、引渡す。 又は自治体指定の方法で引取依頼する。	遵守確認済み
フロン排出抑制法	3ヶ月ごとの簡易点検 年に一度の業者による定期点検	遵守確認済み

## 10. 代表者による全体評価と見直し結果

### 2025年度環境活動計画について

- 基本的な考え方。全社SDGsへの取り組みを行うにあたって、SDGsの環境系目標をエコアクション21にて実施・管理することとする。
- 実施体制については、環境マネジメントマニュアルの通り設置し、活動を推進する。環境管理責任者交代。
- 各項目を継続し、1%削減を目標とする。
- 80期もQCサークル活動により具体的推進を図る
  - (1) ミス・ロス削減活動
    - PDCAを回転させ「自工程完結」管理思考を採用し、ミスを最小化する。
  - (2) 環境配慮商品提案販売
  - (3) 二酸化炭素排出量削減
  - (4) 一般廃棄物排出量削減
  - (5) 水使用量削減
  - (6) コピー用紙使用量削減
  - (7) 2S（整理整頓）
  - (8) 「活動管理板」
  - (9) 部署の独自項目
- 年に2回の全社員会議に機会を設け事例発表と水平展開を行う。
- 環境経営・QC活動の方針確認をグループ責任者会議の定番議題とし、管理する。
- 環境製品の提案・販売について、省エネ提案件数と受注件数を目標に取り入れる。  
省エネ提案件数109件 / 受注件数64件  
その他環境製品の提案販売に注力する。